

こどもチャンネル 11月 2021(No.13)

彦根市立図書館 彦根市尾末町8番1号
 開いている時間：10:00～18:00 電話：(0749) 22-0649
 ホームページ：https://library.city.hikone.shiga.jp/

新型コロナウイルスの感染を予防するため、熱をはか
 かって、マスクをし、手と指をこまめに消どくし
 て、利用は30分以内としてください。

10/27(水)～11/9(火)は

「読書週間」です!



図書館カレンダー♪

11月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

12月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

は休みの日です。

図書館からのお知らせ

〇「11月2日」、読書通帳のサービスがはじまります!
 希望される市内小学生のみなさんにお渡しした読書通帳が、
 11月2日から使えるようになります。図書館で借りた本のタイト
 ルや作家の名まえで、読書通帳をいっぱいにしましょう!
 申し込みはいつでもできます。希望者は図書館で手続きを。



こんげつ 今月の

きょうは何の日?

ツタンカーメンの墓が

発見された日

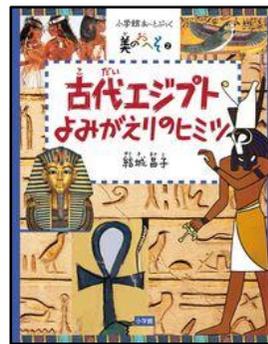
11月4日

1922年のこの日、イギリスの考古学者ハワード・カーターによって、エジプトでツタンカーメンの墓が発見されました。墓からは、ほとんど埋葬されたときのまの状態で王のミイラ、それを覆う黄金の仮面やさまざまな装飾品が見つかりました。3000年以上もの長いあいだ、ほとんど盗まれもせず、「世紀の大発見」と言われました。

『1年まるごときょうは何の日?10月～12月』 文研出版 204頁より

こんな本があるよ!

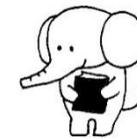
『古代エジプトよみがえりのヒミツ』 結城 昌子 著 小学館 Eユ



古代エジプトでは「人は死んであの世を旅し、また生まれかわる」と信じられていました。そのために、ピラミッドなどの墓で、王はミイラになって体を休めていたのです。「王家の谷」で墓が発見されたツタンカーメン王には、魂が帰る場所の目印として、黄金の仮面がのせられていました。エジプト文化は今も謎に包まれています。壁にかかれた絵や絵文字を手がかりにして、そのヒミツにせまってみましょう。

なぞなぞにちょうせん!

Q① テストの結果が出ちゃう
せきってどんなせき?



Q② 口から出てくる
首ってなあに?

Q③ 一人で読む本は1冊。
では人と会ったときは何さつ?



『学校なぞなぞ 6 校内放送でつかえる』

ながた みかこ 文 汐文社 798頁より

こたえはうらにあるよ!

えほん

ほん 本は、ひとり10冊・2週間まで借りられます！

※よみたい本が見つからないときは、カウンターの人に聞いてね。
 ※ここに出ている本は、新しく入った本の一部です。



『ドングリのあなどうしてあいたの？』

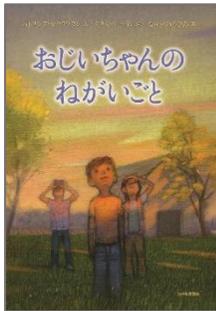
みのわ よしたか 箕輪 義隆 || え かんちく たかこ || ぶん 文一総合出版 E10

あなのあいているドングリを、みつけたことがありますか？ドングリのほかに、木やはっぱに、あながあいていることもあります。だれが、いったいなんのために、こんなことをするのでしょうか……？ こたえは、本をよんでたしかめましょう！

『おじいちゃんのねがいごと』

パトリシア・マクラ克蘭 || 文 クリス・シーバン || 絵 光村教育図書 E14

鳥が大好きなおじいちゃんは、わたしたちに、いろいろな鳥のことを教えてくれます。その中でも「ハクトウワシ」が一番だとおじいちゃんはいいました。やがて、おじいちゃんは目がわるくなり、鳥が近くにいってもわからなくなってしまいます。そんなおじいちゃんのねがいごととは……？



『ケイン、きょうもよろしくね!』	ソン ギョク 文	ペク ウンジュ 文	新日本出版社	E11
『しらすどん』	最勝寺 朋子 作・絵	岩崎書店		E12
『そらからおちてきてん』	ジョン・クラッセン 作	長谷川 義史 訳	クレヨンハウス	E13
『バーナバスのだいだっそう』	ファン・ブラザーズ 作	原田 勝 訳	学研プラス	E14
『パンツのなかのまほう』	なかがわ さやこ 作	でぐち かずみ え	かもがわ出版	E15
『まっくろ』	高崎 卓馬 作	黒井 健 絵	講談社	E16
『わたしのバイソン』	ガヤ・ヴィズニウスキ 作	清岡 秀哉 訳	偕成社	E17

この本の紹介：おじいちゃん

よみもの



『天の台所』 落合 由佳 || 著 講談社 F11

おばあちゃんが亡くなって、天の家では、だれも料理をしなくなりました。しかし天は、あることをきっかけに、いつもガミガミ怒る近所のおばあさん「がみババ」に料理を教わることに。はじめは卵を割ることもできなかった天ですが、どんどん料理のコツを覚えていき……。食事ってやっぱり大切！料理の楽しさや、人の優しさが描かれていて、読むとあたたかい気持ちになれます。



『うたうラッパ貝がら』	如月 かずさ 作	偕成社	F11
『#マイネーム』	黒川 裕子 作	さ・え・ら書房	F12
『うさぎのマリーのフルーツパーラー』	小手鞠 るい 作	講談社	F13
『体育がある』	村中 李衣 作	文研出版	F14

ちしきのほん



『世界のことわざ 物の見方が変わる!』

時田 昌瑞 || 監修 ナツメ社 388円

ことわざは、日本だけでなく、世界中にあります。そして、意味は同じでも、表現の仕方は、国によってちがいます。例えば、日本だと「人のふんどしで相撲をとる」ですが、タイでは、「人の鼻を借りて息をする」となります。ユニークなことわざだけでなく、その国の文化や歴史も楽しく学べます。

『キラリモンスター』	小川 凜一 著	大和書房	159円
『世界の国が好きになる国旗図鑑』	小林 知之 著	太田出版	288円
『生きものはみんなちがっておもしろい』	ニコラ・デイビス 文	化学同人	460円
『ずかん美しい世界の線路 ヨーロッパ編』	橋爪 智之 著	技術評論社	516円
『きのこのこのこふしぎのこ』		ひさかたチャイルド	657円
『わくわく子ども俳句スクール 1~3』	おおぎやなぎ ちか 著	国土社	911円

あたらしくはいった本

ほん